

2月5日(土)～22日(火)

国立劇場開場五十五周年記念
文樂座命名一五〇年

※10日(木)は休演

第一部 午前10時45分開演

二人禿
御所桜堀川夜討

弁慶上使の段

艶容女舞衣

上塩町酒屋の段

加賀見山旧錦絵

草履打の段／廊下の段
長局の段／奥庭の段

第三部 午後6時開演

釣女
平家女護島
鬼界が島の段

ご観劇料(各部・税込)※学生・障害者の方は割引あり
1等席 7,000円／2等席 6,000円
●字幕表示がございます。●各部休憩がございます。

予約開始=1月14日(金) 午前10時

【電話】

国立劇場チケットセンター [午前10時～午後6時]
0570(07) 9900 03(3230) 3000 [一部IP電話等]

【インターネット】 国立劇場チケットセンター 検索

窓口販売開始=1月15日(土)

〈チケット売場 午前10時～午後6時〉

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

主催:独立行政法人日本芸術文化振興会

団体予約受付中! 03(3265) 6751
お早めに営業係へ
10名様以上のグループより承ります
(平日午前9時30分～午後6時15分)

新型コロナウイルス感染予防の対策に、
ご理解とご協力をお願いいたします。
詳細はホームページをご覧ください。

(午後2時10分終演予定)

二人禿

二人の仲の良い禿(遊廓に勤める幼女)が羽根つきや鞠つきを楽しみながら、春のうららかなひとときを過ごします。美しい廓の風景に禿たちのあどけない姿が描かれます。

御所桜堀川夜討

弁慶上使の段

源義経の妻・卿の君が懷胎中のため静養する侍従太郎の屋敷へ、武藏坊弁慶が義経の使者としてやって来ます。義経は謀叛の疑いを晴らすため、平家の娘である卿の君の首を頬朝へ差し出さなくてはなりません。そこから弁慶は重大な決断を下すのでした……。英傑・弁慶の苦衷と意外な過去が、時代物浄瑠璃ならではのスケールの大きさで描き出されます。

艶容女舞衣

上塩町酒屋の段

大坂上塩町の酒屋 茜屋半七は、芸人である三勝と深く馴染み、妻を置いて出奔、殺人の咎まで負つてしましました。二人の間に生まれた赤子を預けられた茜屋では、黄昏の中には嘆きの声が響きます。「今頃は半七様……」で広く知られた半七の妻・お園の述懐を始め、半七の身を案じる、残された人々の吐露が心に染み入る名作です。



二人禿



御所桜堀川夜討



艶容女舞衣



平家女護島



釣女

釣女

つい おんな

『平家物語』で知られる俊寛僧都の悲劇を題材にし、流罪に処せられた人たちのドラマが展開する、近松門左衛門の傑作です。俊寛僧都たち三人は、権勢の絶頂にあつた平清盛への反逆計画を企てたため、西海の孤島である鬼界が島に流罪となります。そこへ都からの使いが訪れ、三人のうち俊寛だけは罪を赦されません。絶望して深い悲嘆にくれる俊寛。しかし島ではさらに思いがけない出来事が展開されるのでした……。

平家女護島

かい け によう ごのしま

鬼界が島の段

『平家物語』で知られる俊寛僧都の悲劇を題材にし、流罪に処せられた人たちのドラマが展開する、近松門左衛門の傑作です。俊寛僧都たち三人は、権勢の絶頂にあつた平清盛への反逆計画を企てたため、西海の孤島である鬼界が島に流罪となります。そこへ都からの使いが訪れ、三人のうち俊寛だけは罪を赦されません。絶望して深い悲嘆にくれる俊寛。しかし島ではさらに思いがけない出来事が展開されるのでした……。

「文楽座命名一五〇年」について

人形浄瑠璃文楽座は、竹本義太夫が貞享元年（一六八四）に道頓堀に竹本座を旗揚げして以来、その芸系を伝える、唯一の劇団です。この劇団を代々にわたり經營した植村家の元祖・正井与兵衛の素人の浄瑠璃語りとしての号『文楽』を冠した『文楽座』が、劇場および劇団として正式に命名されたのは明治五年（一八七二）一月に松島文楽座（現 大阪市西区）が開場した時のことです。令和四年（二〇二二）は二十五年に当たります。この節目の年に、当公演を記念公演として開催します。



加賀見山旧錦絵



加賀見山旧錦絵



平家女護島



釣女

加賀見山旧錦絵

草履打の段／廊下の段

長局の段／奥庭の段

お家横領を狙う局・岩藤の密書を拾つてしまつたがために、中老・奥女中の高位の職・尾上は岩藤に散々に人前で辱めを受け、ついには召使・お初の心配も虚しく自害を遂げます。悲嘆にくれながらお初は岩藤への復讐に立ち上がるのですが……。絢爛たる管領家の御殿を舞台に、渾巻く陰謀とそれに巻き込まれる女性の悲劇、主従の情愛そして忠義と、女性たちが中心になつて繰り広げられる仇討ち物語をどうぞご堪能ください。

〈第三部〉午後6時開演

(午後8時終演予定)

ご来場されるお客様へのお願い



ご入場の際、サーモグラフィによる検温を行います。発熱等の症状がある場合、入場をご遠慮いただきます。



列にお並びの際は、他のお客様との間隔を空けてください。



必ずマスクを着用願います。
ワクチン接種済みの方もマスクをご着用ください。



客席、ロビー等での会話、舞台への掛け声等はご遠慮ください。



手洗いと手指消毒にご協力ください。



出演者へのプレゼント、入り待ち、出待ち、楽屋見舞い等はご遠慮ください。



劇場バスの運行は中止しております。

令和4年 2月5日(土)～22日(火) ※10日(木)は休演

●字幕表示がございます。●各部休憩がございます。

予約開始
1月14日(金)
午前10時

【電話】国立劇場チケットセンター [午前10時～午後6時]
0570(07)9900 03(3230)3000 [一部IP電話等]
【インターネット】[国立劇場チケットセンター](#) 検索



窓口販売開始=1月15日(土)〈チケット売場 午前10時～午後6時〉※窓口販売用に別枠での取り置きはございません。

ご観劇料(各部・税込)

1等席 7,000円／2等席 6,000円 学生=1等席 4,900円／2等席 4,200円

※障害者の方は2割引です。また、車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

※出演者などの変更の場合はご了承ください。

●プレイガイド=チケットぴあ <https://t.pia.jp> / e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

国立劇場
託児室

月・水・土・日・祝日に開室
事前のご予約をお願いいたします。
(現在、受け入れ人数を制限しております。)
料金(税込):[0~1歳]2,200円/[2~12歳]1,100円

ご予約・お問い合わせ:イベント託児・マザーズ
0120-788-222
【受付時間】平日午前10時～12時、午後1時～5時
<http://www.mothers-inc.co.jp/>

東京・半蔵門
国立劇場

〒102-8656 千代田区隼町4-1
03-3265-7411(代表)
<https://www.ntj.jac.go.jp/>